アドビ株式会社
141-0032　品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー

アドビとウォルト・ディズニー・カンパニー、AI 搭載ツールを活用したイノベーション推進に向け複数年の戦略的提携を発表

- アドビが提供する企業独自の AI モデルやツールなどのテクノロジーを活用し、ディズニーのイノベーションラボにおけるコンセプト試行に加え、テーマパークやクルーズ事業の開発プロセスを支援。クリエイターとその作品を保護しながら、チームによるアイデア創出を加速
- 両社の長年にわたる関係を基盤として、この提携には、グローバルなマーケティング活動、業界イベントでの協業、お客様事例に紹介などを含む

※当資料は、2026 年 11 月 9 日（米国時間）に米国本社から発表されたプレスリリースの抄訳版です。

【2026 年 11 月 10 日】
アドビ（Nasdaq: ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ）と、ウォルト・ディズニー・カンパニーは本日、世界最大級のクリエイティビティカンファレンス Adobe MAX において、 新たなテクノロジーと体験を通じて、クリエイティビティ、イノベーション、 ストーリーテリングのさらなる発展を目指す、複数年にわたる戦略的提携を発表しました。両社の長年にわたる関係を基盤とする今回の提携では、 ディズニーランド・リゾート、ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾート、ディズニー・クルーズ・ライン、ESPN Edge、StudioLAB との取り組みにおいて、グローバルなマーケティング活動、業界イベント、情報発信、お客様事例の紹介、その他の戦略的な連携の機会を通じて、両社のイノベーションのストーリーを広く発信していきます。さらに、今回の協業のさらなる発展により、責任ある方法で開発された AI を含む新たなテクノロジーの活用を探求し、ディズニーのクリエイティブチームを支援していきます。

アドビの生成 AI ニュービジネスベンチャーズ担当バイスプレジデントのハンナ エルサクル（Hannah Elsakr）は、次のように述べています。「アドビとウォルト・ディズニー・カンパニーは数十年にわたる協力関係を築いてきました。その間、アドビの創造性・生産性

を向上させるツールおよび顧客体験オーケストレーションツールは、ディズニーのコンテンツ制作パイプラインやワークフローから、パーソナライズされたマーケティングキャンペーン、パーク内でのデジタル体験に至るまであらゆる分野を支えてきました。本発表は、両社の関係における新たな章の始まりを告げるものです。両社は、芸術的ビジョン、創造性、そしてゲストとのエンゲージメントを加速させる手段として、AI を適切に活用する新たなクリエイティブ基盤を構築していきます。」

ウォルト・ディズニー・カンパニーのコーポレートアライアンス担当シニアバイスプレジデントのベッカ ヴォドノイ（Becca Vodnoy）氏は、次のように述べています。「ディズニーは、常にイノベーションを取り入れてきました。今回のアドビとの提携は、創造性への深いコミットメントを共有する両社の長年にわたる関係をさらに強固にするものです。ディズニーの世界トップクラスのストーリーテラーや多くの人々に愛されるブランドと、アドビのテクノロジーを融合させることで、クリエイティブチームが新たな方法でアイデアを探求・発展させ、 世界中のゲストやファンのためにディズニーの物語や体験に新たな形で命を吹き込む方法を探求できることを、とても楽しみにしています。」

何十年にもわたり、アドビはメディアおよびエンターテインメント業界の創造性の中心に立ち、その技術革新はアカデミー科学技術賞を複数回受賞しています。ウォルト・ディズニー・カンパニーの公式 AI イノベーションパートナーとして、アドビは、クリエイター向け生成 AI「Adobe Firefly」、企業独自の AI モデル「Adobe Firefly Foundry」、ビデオ編集ツール「Adobe Premiere」、デジタル画像処理ツール「Adobe Photoshop」をはじめとする最新の AI、クリエイティブ、メディア技術への早期アクセスを提供するとともに、専任のエンジニアリングおよび研究リソースを投入し、ディズニーの制作パイプラインを支援します。

Adobe Firefly Foundry を活用し、ディズニーはアドビと直接連携して、ディズニーの保有する知的財産（IP）に合わせた、人間中心かつアーティスト主導の 生成 AI モデルを構築します。ディズニーの知的財産（IP）に基づいてカスタマイズされた独自モデルは、固有の世界観（キャラクターの属性、環境、ビジュアルスタイル）を学習し、商用利用に安全で、制作の現場でそのまま活用できる品質のコンテンツを生成すると同時に、作業を加速させ、より多くのクリエイティブプロジェクトの開発を可能にします。

ウォルト・ディズニー・イマジニアリング・リサーチ＆デベロップメントでは、すでに Adobe Firefly Foundry を活用し、テーマパーク開発のパイプラインに新たなアイデアをより迅速に取り入れています。これには、手描きのコンセプトを完成度の高い 2D コンセプトアートに変換する「スケッチから画像生成」機能を含むモデルや、ブランドに沿った、作品の世界観を正確に反映したクリエイティブアセットを生成するカスタム画像モデルが含まれます。

また、アドビとディズニーの提携には、ウォルト・ディズニー・スタジオの「StudioLAB」および「ESPNEdge」における新たなテクノロジーの共同開発が含まれており、両社がクリエイティビティとメディアの分野で築いてきた長い歴史をさらに発展させていきます。

- StudioLAB：The Walt Disney Studios の共同イノベーションハブとして、StudioLAB はクリエイティブと技術の才能を結集し、アイデアのプロトタイプを作成し、実験結果を実証されたツールや新たなストーリーテリングの可能性へと発展させます。アドビは、ウォルト・ディズニー・スタジオの「StudioLAB イノベーションパートナー」としてこのプログラムに参加し、ディズニーのクリエイターや技術者たちと協力して、社内のクリエイティブなワークフローの検証と拡充に取り組みます。
- ESPN Edge：ESPN Edge イノベーションセンターは、スポーツを題材にしたストーリーテリングの手法に影響を与える新興技術を調査、テスト、実装するために設立されました。ESPN とアドビは、AI を活用してスポーツファンとのエンゲージメントを強化し、コンテンツの届け方を進化させる方法を模索するとともに、ESPN のアーカイブに新たな命を吹き込む、これまでにない手法も検討します。

アドビは、この提携の一環として、ディズニーのメディアプラットフォーム全体での存在感を高め、エンターテインメントとスポーツの両分野にわたるオーディエンスとのつながりを強化します。また、この提携関係は、Adobe Summit、Adobe MAX、および主要な業界カンファレンスでも披露されます。StudioLAB および ESPN Edge との 共同イノベーションプロジェクトはすでに進行中であり、提携の複数年にわたる期間を通じて、さらなる取り組みや体験が展開されていく予定です。

■「アドビ」について

アドビは創造性、生産性、そしてパーソナライズされた顧客体験を実現する革新的なプラットフォームとツールを提供し、 -Empowering everyone to create- すべての人が創造力を発揮できるよう支援してまいります。

アドビに関する詳細な情報は、web サイト（https://www.adobe.com/jp/about-adobe.html）をご覧ください。

© 2026 Adobe. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

■「ウォルト・ディズニー・カンパニー」について

ウォルト・ディズニー・カンパニーは、子会社および関連会社とともに、エンターテインメント、スポーツ、エクスペリエンスの 3 つの事業部門を展開する、世界有数の総合エンターテインメント・メディア企業です。